

【省全体】

厚生労働省温室効果ガス削減計画

		平成13年度	平成18年度目標		
		(単位)		(13年度比)	
公用車燃料	t-CO2	2,569	3,380	32%	
施設のエネルギー使用	t-CO2	113,111	104,211	-8%	
電気	t-CO2	80,549	74,849	-7%	
	(電気使用量)	kWh	205,415,322	182,694,216	-11%
	(電気の排出係数)	kg-CO2/kWh	0.378	0.378	
	電気以外	t-CO2	32,560	29,362	-10%
その他	t-CO2	394	357	-10%	
合 計	t-CO2	116,074	107,949	-7%	

(注) 平成16年度の電気の排出係数については、上記の排出係数を用いている施設のほか、中央合同庁舎第5号館で0.485を用いるなどしている。

○推進体制

- ①対策の実施責任者は労働政策担当参事官、副責任者は社会保障担当参事官及び大臣官房会計課長とし、対策の徹底を図るため、担当課長で構成される委員会を設置する。
- ②労働政策担当参事官室において、毎月、電力・ガスの使用量をもとに、二酸化炭素排出量及び目標達成の見込みを把握し、委員会に報告する。
- ③委員会は、目標達成の見込みを踏まえ、必要に応じ、設備改修等のハード対策の追加を行うとともに、各部局にソフト対策の強化を指示する。